

第33回木更津市スポーツ・レクリエーション大会 実施要項 (モルックの部)

1. 趣 旨 市民が健やかで心豊かに生活できる活力ある社会を目指し、いつでもどこでも手軽にできるスポーツの日常化を図り、生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の振興に資するため本大会を開催し、地域スポーツの普及振興に寄与する。
2. 主 催 木更津市
3. 主 管 木更津市スポーツ推進委員会
4. 期 日 令和7年9月20日(土) ※雨天時は9月21日(日)に順延
順延の場合は、申込代表者へご連絡いたします。
5. 会 場 桜井運動場
駐車場(約50台)
※台数に限りがありますので、各チーム乗り合いにてご参加ください。
桜井公民館駐車場には駐車しないでください。
6. 日 程 午前9時 選手集合・受付 午前9時20分 開会式
午前9時40分 競技開始 午後1時00分 大会終了予定
7. 参加対象者 (1) 市内在住・在学・在勤する者で構成されたチーム
(2) 1チーム3名～6名の選手で構成する。
8. 競技規則 (一社)日本モルック協会公式ルールガイドブックに準ずる。ただし、一部大会ルールを適用する。
9. 競技方法 予選リーグ戦及び決勝トーナメント戦とする。ただし、出場チームの数により、リーグ戦のみまたはトーナメント戦のみで順位を決定する場合もある。
10. 組み合わせ 申込み終了後、主催者で決定する。
11. 審 判 木更津市スポーツ推進委員が行う。
12. 傷害保険 木更津市市民活動災害補償制度で対応
13. 申込方法 下記の方法により申込みとする。

1. 参加申込フォーム



<https://logoform.jp/form/2dPg/1144138>

14. 申込期間 令和7年9月1日(月)から9月8日(月)まで
※最大16チーム(先着順)
15. 参加費 無料
16. その他
- ・選手変更は、当日の受付までとする。
 - ・上位4チームを表彰する。
 - ・予選リーグの順位決定は、勝ち点の多い順に決定する。
勝ち・・・3点 / モルックアウトによる勝ち・・・2点
モルックアウトによる負け・・・1点 / 負け・・・0点
 - ・合計勝ち点が同点の場合、順位のつけ方は下記のとおりとする。
①直接対決の勝敗 ②得セット数 ③総得点 ④代表者のじゃんけん
 - ・上位4チームは10月26日(日)に君津市で開催する君津地区スポーツ・レクリエーション祭に木更津市代表チームとして推薦する。

木更津市スポーツ・レクリエーション大会モルックの部 運営要領

1 競技規則

本大会は、日本モルック協会公式ルールガイドブックを基本とし、主催者が定める以下の木更津市スポーツ・レクリエーション大会特別競技ルールにより実施する。

2 特別競技ルール

- (1) 本大会においては上投げによる投擲を禁止とする。
- (2) コートの大きさは6 m×12 mとし、スキttlはモルックカーリから3.5 mの位置に配置する。
- (3) 1試合は2セットまたは30分間とし、試合時間を経過した場合は次ターンに入らない。
- (4) 選手は各チーム3名を選出する。選手はセットごとに入れ替えてもよい。
- (5) 競技は「3 競技の流れ」のとおり進行する。
- (6) 1セットごとに選手及び投擲順を決定し、セット途中での変更は認めない。
※ 投擲順の誤りまたはモルックカーリの踏み越え等があった場合は投擲ミス(0点)とみなし、相手チームの投擲で再開する。
- (7) その試合の最初の投擲のみ、審判の指示があってから行う。
- (8) スキttlがコートから出てしまった場合、止まった位置からコートライン平行にモルック1本分内側にスキttlを立ててそこから再開する。
- (9) その他、疑義が生じた場合は大会主催者が判断する。

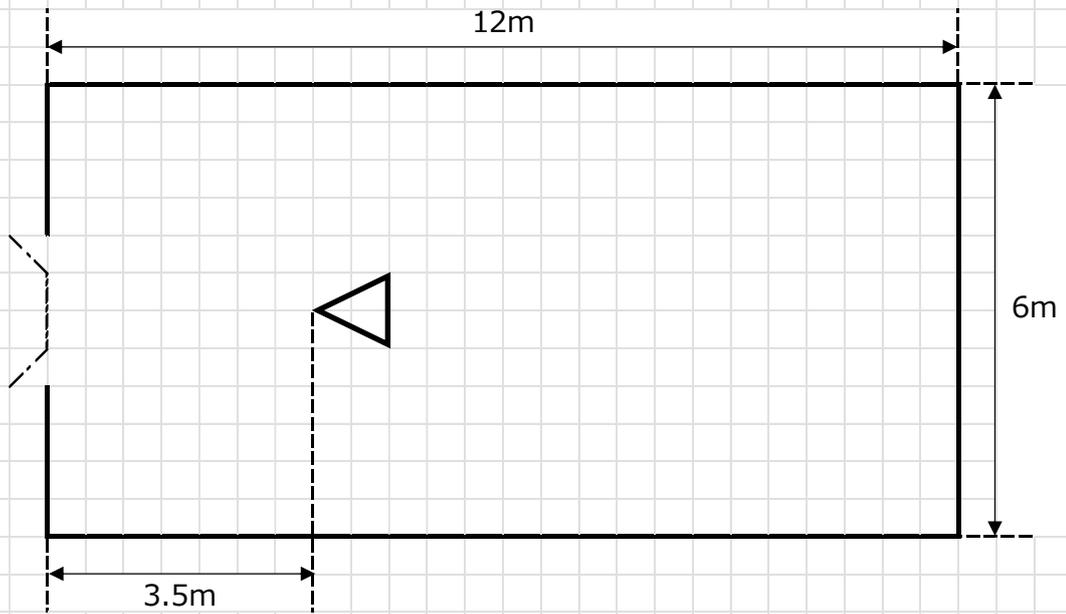
3 競技の流れ

- (1) 先攻後攻をジャンケンで決め、先攻がモルックを投擲する。
- (2) 先攻の得点を計測後、後攻がモルックを投擲する。
- (3) 以降の投擲については、そのセット開始前に決定した投擲順のとおり行う。
これはいずれかのチームが50点ちょうどになるまで行うが、相手チームが0点となった場合(ファウルや投擲ミスにより3回連続で0点)も、残ったチームの得点は50点になり、セット終了となる。
- (4) セット終了後、再度選手及び投擲順を決定し、先攻と後攻を入れ替えて、次のセットをスタートする。
- (5) 2セット終了後、合計得点の多いチームを勝利とするが、合計得点と同点の場合は、各チーム代表者1投ずつのモルックアウトを実施し、勝敗を決定する。
※ モルックアウトでの得点は、その試合の得点には加算せず、勝敗の判定にのみ使われる。

4 その他

- (1) 投擲者は60秒以内に投擲しなければならない。同じ投擲者が1試合中に2回以上超過した場合は投擲ミスとみなし、相手チームの投擲で再開する。
- (2) 本大会において、37点ルールは適用しない。

【モルックコート図】



【モルック会場図】

